フロント牽引フック 運転席側 取扱説明書

このたびは、シーエルリンク製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

製品を正しく安全にご使用いただくために、あらかじめ本書をよくお読みのうえ、内容をご理解ください。

構成部品

番号	名　称	略　図	数　量
①	フロント牽引フック本体(右用)		1
②	バックプレート		1

番号	名　称	略　図	数　量
③	皿ボルト　M10×40		3
④	六角ナット　　M10		3
⑤	平ワッシャー　M10		3

適合型式

SUZUKI ジムニー JB64 / ジムニー シエラ JB74 / ジムニー ノマド JC74 運転席側 純正バンパー装着車両

※型式・車両の個体差により、車体に加工が必要となる場合があります。

併用可能なバンパー(弊社製)

CL20 フロントバンパーASSY JB64

ラギッドバンパー フロント JB64/JB74/JC74

⚠ 取り付け前の注意事項

●必ず取り付け前に付属品も含め構成部品リストと数量が合っているか・傷や汚れ等がないか確認してください。

●加工や補修を施した後の製品については、返品・交換をお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

⚠取り付け上の注意事項

●取り付け要領では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたい事項を次のマークで指示しています。

⚠注意 ・・・守らないと事故やケガ、車両を損傷するおそれがある事項を記載しています。

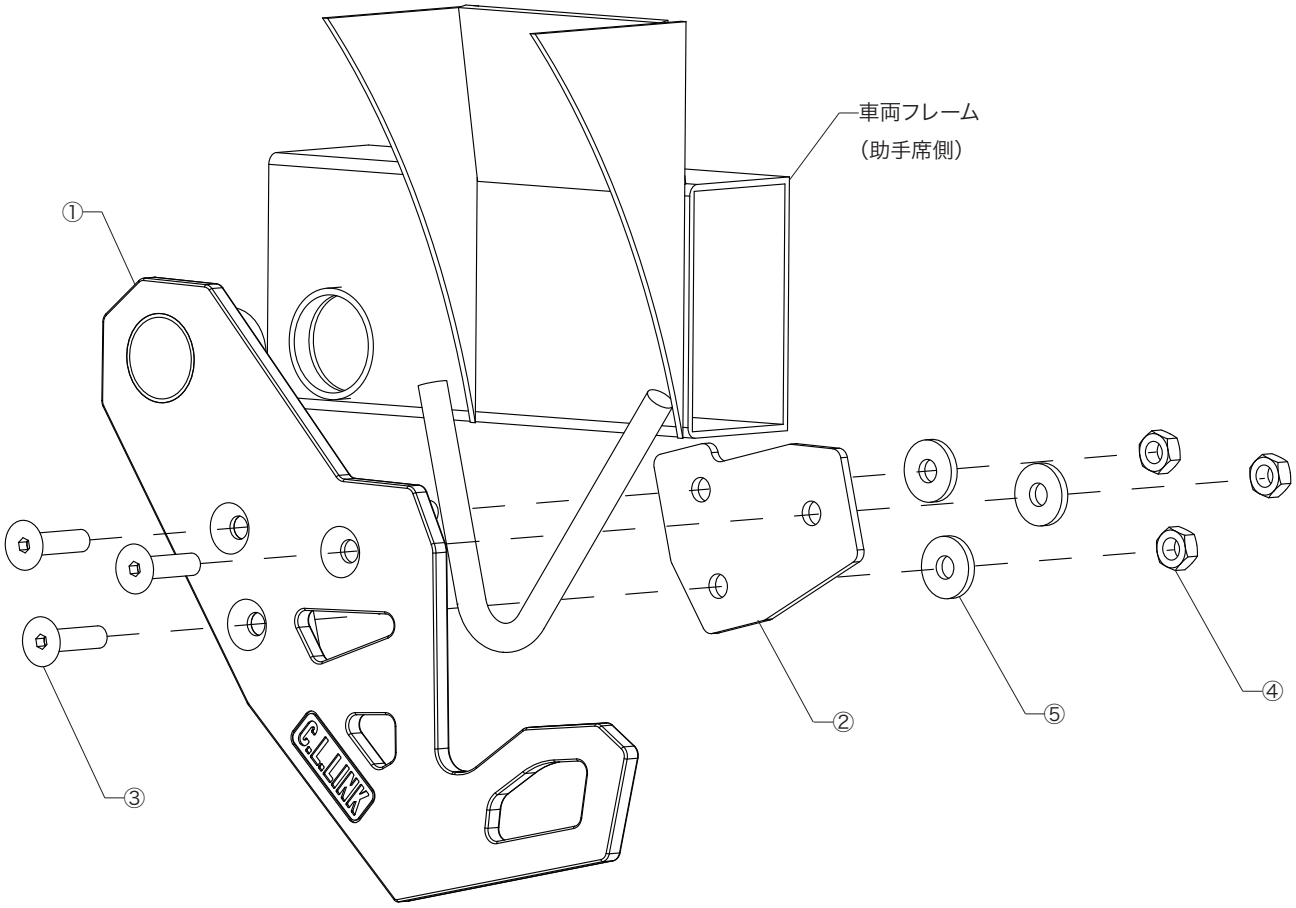
POINT ・・・作業をスムーズに進めるために、事前に知っておいていただきたい事項を記載しています。

●作業前に別紙の「製品取扱い注意事項」をよくお読みください。

●車両部品の取り外しに際して、クリップやボルトなどの紛失や混乱がないように部品ごとに整理して、復元時に誤りのないよう十分注意してください。また、本書で指示していない車両部品を取り外さないでください。

●作業時には必ず傷防止の処置を講じ、車両や部品に傷を付けないよう十分注意して作業を行ってください。

取り付け構成図



取り付け要領

1 取り付け作業

❶牽引フック本体の円筒部を車両フレームに差し込み、純正フック部をフック本体とバックプレートで挟み込むように　して車体へ取り付けます。
（本製品は高強度ボルトを採用し、スプリングワッシャー

POINT 皿(高強度)ボルト締め付けトルク：59N・m
※トルク管理はナット側で実施してください。

POINT フック本体の突起が車両フレームの穴と、純正フックの空間に入り込む位置で装着してください。車両のシーラーによりはまり込みがきつい場合はカッター等でシーラーをそぎ落としてください。

⚠ 注意 純正バンパーの一部とフックが干渉する部分は、図2を参考にバンパー本体の一部カット加工を

⚠ 注意 工具がスタビライザーに干渉してトルク管理が出来ない場合、スタビライザーリンクやスタビライザーホルダーを外すなどしてトルク管理を実施してください。

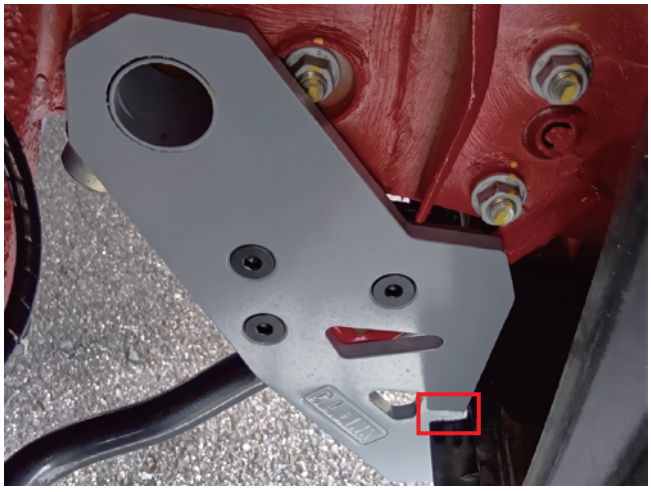


図1 純正バンパーの加工箇所

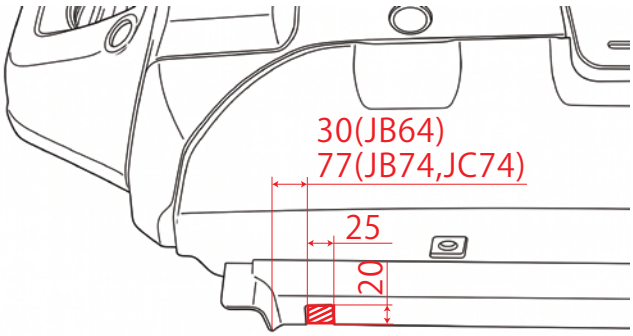


図2 バンパーカット加工参考位置

取り付け要領

1 の続き

❸牽引フックがしっかりと固定されていることを確認して作業
終了です。

POINT **バックプレートは取り付け後変形します。**
これは仕様であり不具合ではありません。

⚠使用上の注意

本製品を安全にご使用いただくために、必ずこの注意事項をお読みいただき、記載された内容に従い正しくご使用ください。

- ●定期的に製品の固定状況を確認してください。固定不良が発生した場合、牽引時にフック本体が外れ車両破損や重大な事故が発生する可能性があります。
- ●当製品は強度を重視した製品ではありますが本体の曲がりやクラックなどの破損を補償するものではありません。
- ●車両に対して真っ直ぐの方向に力が加わるように牽引を実施してください。斜め方向に力が加わった場合、本製品の曲がりやクラックなど破損の原因となります。
- ●本製品の改造は行わないでください。また、他社製パーツとのマッチングは考慮していません。
- ●製品使用中に衝突や強い衝撃を受けた場合、本体や取り付け部に変形・破損・故障が生じることがあります。直ちに使用を中止し、取り付け店舗にて点検を受けてください。
- ●不具合が発生した場合は、お買い上げの販売店または取り付け店舗へ至急ご連絡ください。

ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。
Mail: info@cl-link.com
HP: https://www.cl-link.com/

発売元
シーエルリンク株式会社
〒739-0033　広島県東広島市西条町馬木564-1

C.L.LINK
CUSTOM PARTS